



月刊 ··法音 平成二十九年九月号 [575] 目次

【信仰の指針】観世音

【朝のこない夜はない】

すべてのものを生かす観音精神

のです。

ついに一人を導く人が仏となります。

一人一人が極楽に住む人、仏になるのです。

御開山上人御遺訓『おりにふれて』

人を導く人が極楽に住む人となります。

その一人が、

他の人を導く功徳が又大きい

とあります。

法華経には、

一人を導く功徳は広大である

是非一人は、

仏となれる人に導きましょう。

是非一人は

ا

ا

表紙題字・信仰の指針 山首上人さま 表紙写真・けいとう

掲載写真 表紙・信仰の指針・3~17頁:梅田雅臣氏撮影

9999999999999999

1



日教なり





朝のこない夜はない

山首鈴木正修

すべてのものを生かす観 音精神

替えは、 環として日達上人が愛知県からの要請を受け、開所されましたというです。御開山上人の二十三回忌の時に遺徳顕彰事業の一にせっていたとしましん。泰山寮は「自閉症」と診断された方々の通所行われました。泰山寮は「自閉症」と診断された方々の通所をなった。 柱を殴ったり蹴ったりするので、ぜなら、利用者さんがストレスで る 先せんじつ のです。 以前にもお話ししたことがありますが、 それまで しないものですが、 利用者さんがス 社会福祉法人昭徳会の施設したかいからしますとくかい 日本国内には トレスでパニック状態になり、 泰山寮は傷みが激しいのです。なき、それで、それでは、築30年程度では建物の建て あまりない施設でしたので、 あちらこちらが損傷 ・泰山寮の改築上棟式がたいざんりょう かいちくじょうとうしき 男性職員が、 してい クリ



瞬に見かん 中にはいるのです。だから、噛みつくときも思いっきり噛みな~という感覚があると思います。しかし、それが無い人もな~という感覚があると思います。しかし、それが無い人も を叩く時、 スマスの時期にある男の子に「そんな横着をしていると君だ トロールが効かない~ということです。例えば皆さんが何か ているのですが、その時にわかったのが、一つは けサンタさんが来ないぞ」と言ったことがあったそうです。 ついてしまうのです。 するとその子がいきなり親指に噛みついてきたのです。そのするとその子がいきなり親指に噛みついてきたのです。その 親指の先が無かったといいます。今は移植されて治っぱらない。 これ以上叩くと骨折するな、とか、怪我をするいとすた。 こっせつ *^*力のコン

に、ほめる言葉と貶す言葉は頭ではなく心でわかる、といもう一つわかったことは、言葉が通じないと思っていた も良い言葉を必ず使おうということになったそうです。 ことでした。 その後、 そういうわけで建て替えということになったのですが、施 職員は利用者さんに対してだけでなく、 職員同士 たたの



者さんは に帰られることになった時、後を引き受けてもらえないだろしていらっしゃいました。その杉田博士が定年を迎え、東京にひ事少年寮は名古屋大学医学部の杉田直樹博士が自費で運営に八事少年寮を引き受けられたのが始まりです。それ以前、に八事少年寮を引き受けられたのが始まりです。それ以前、いいようななが、ちてきょうないがの事業は、御開山上人が昭和24年昭徳会の知的障がい分野の事業は、御開山上人が昭和24年 に入るのが理想ですが、 設長さんが「利用者さんが高齢化しているので、これからはせらきす だいるのです。 ていくのが健全な姿なのですが、 そんなに壊れないかもしれません」と言っていました。 のです。 るところがないため卒寮できず、 と愛知県に頼みに行かれました。しかし、 は一定期間、施設でいろいろな指導を受け、社会高齢化するということはおかしな話なのです。 こうれいか 指導を受けた人が社会に出て、次の人が施設ため卒寮できず、30年前の開所当時の人がまためでからます。 なかなかそういうわけには なかなか受け入れてもらえ 八事少年家 社会に出ての利用 () か な ()



その時、県の職員だった鈴木末造という方が杉田博士にられていう理由で愛知県には断られてしまいました。営する予算もないし、ほかにやっているという前例かないよ されていませんでした。 のような施設は全国でも数カ所しかなく、 個人に で運営されているところばかりで、 結けっきる 、戦後間-もない頃で、 それ もがぎ 公うてき いには運営 施設を 田た 士の 声え 運え

そうです。 をよくご存じだ ってい をかけまし の名前を聞き ら引き受け は当時昭徳会の常務理事だった礒村さんと一緒に対応されていますが、とうでは、これでは、これでは、これではいいです。そして息子さんと一緒に面会に来られ、御開山上でいるといった。 あなたのところのすぐ近くに、 た。御開山上人が戦前から社会福祉事業をしておられたまは杉田博士は御開山上人のことをすでに知っておられた。まずたはくし、ごかいたとよりに る鈴木修学さんという方がおられます。 た。 かれた時~この人しかいない~ てくださるかもしれません。紹介しましょうか った のです。 から社会福祉事業をしておら そこで鈴木さんから御開 戦前から社会福祉事業をや とピンときたの あ の方だった 門山上人 たの だ



県にすらお金がないのに、 けいたします」と即答され ば、 がありません。そこで、杉山先生、 ような子どもができていたとすれば、 があって幸せです。仮にそのお子さんの中に私が抱えている話された後『あなたは宗教家である。しかも立派な息子さんは、 不幸な子どもができなかったことはありがたいことだと悟れずます。 を見なければならない。それと思い合わせて、 の時、 宗教的にもまた別な喜びが湧いてくるのでは、 とはこのことかり と言われました。私はそれを聞いて、まさに 面会を求められました。 は当時を振り返り、 御開山上人はごかいさんしょうにん と即答されたということです。 突然昭徳会を訪れ、とつぜんとすとくかいまとす と思った」 「お 昭徳会や法音寺にお金がある つしゃる通りですね。 博士は今までの経緯と窮状をはくしいますのは、 次のように語かれた 村上先生時代からの不動い法音寺にお金があるわけ あなたは生涯その面倒 理り 事長 っておら 自分にそん か 『釈迦に説っ ありません v し、 愛知 ち り き 受 う な



ぞうちく営資金に充て、 に充て、さらに建物を直し、隣地を買い増して寮舎もです。 またできる なま りんち か ま ツォード特にその当時必要とされていなかった土地を売って運

山上人が考えられたのは、すべてのものを生かす。 増築され 観音精神」です。 知的障がいを持つ子ども達の養育・指導の方針として御開ちてきょう ました。 とい う

だから彼らにも何がしかを学ばせ、 ない。必ず彼らもこの世に使命を持って生まれてきていどんな子どもでも世の中の役に立つよう生かさないと よって、人間としての生きがいを与え、 仕事を覚えさせることに 本当の生きる喜びを () 1+

いぞくり 記覚习を及を造られました。今の養護学校、特別支援をして、名古屋市立の川名中学校や八事小学校に依頼して感じてもらいたい。 養育・指導を受けた子ども達の中で、軽度の子は社会に巣立よった。 しどう うしょかい またち なか けいど こうしゃかい またらの授産施設になりました。八事少年寮で御開山上人によりいましょうだしせっ 学校です。また彼らに木工などの仕がのです。また彼らに木工などの仕付属の施設内学級を造られました。 また彼らに木工などの仕事を与えました。 これが



っていきました。

語障害で言葉がういいなどはかれさんは脳性麻痺で体全体に障がいなどとはいませんなながれたいによってはど 家では今でも這うようにして生活をされています。れていて右足は棒のように固く、いつも力の入った た学校のお陰で自分は一人前になれました」と言われていまがらいう。から、ここではまれて自分はあけぼの学園で育ちました。そして学園に併設されていば、 まれつき脳性麻痺でした。
今、山梨県の障がい者相談員をされ 設があります。 が う だていて右足は棒のように固く、いつも力の入った状態です。 | 障害で言葉がうまく発声できません。脳の運動神経が侵さい。 () 山梨県に「あけぼの学園」という脳性麻痺の方のためやまなしけん いう施設には学校、 世上 の施設さ しの中に があれば はいろいろな福祉施設があります。 病院などが併設されています。 身体 **俗障がいの施設もあ** いがあります。 ります。 重賞 普通の小 0 まず言 知的障 現げんざい の施し



緒でした。着替えがたくさん入っていました。それは最初、本人には内着替えがたくさん入っていました。それは最初、本人には内まが、 両親が「お前の行ける学校ができたぞ。見に行くか」と言う併設された学校に入学しました。その学校に入るきっかけはいせっ その時、お母さんがなぜか大きなトランクを持っていました。 ので、 学校には行けませんでした。そこで、 うれしくなって、 両親と一緒に見学に行ったのです。 あけぼの学園に入り、 かけは、

いました。そして小林さんだけが食堂に案内され、給食を食ていた先生が「修君もみんなと一緒に給食を食べるよ」と言 とボタンのない服ばかり入っていました。それを見て、お父 当らい 午前中、 ている間に両親は帰ってしまったのです。 親元を離れてそこで生活をすることになりました。サネーサムー はダ 置いて行かれた次の日の朝、トランクを開けてみる小林さんはボタンを自分でとめることができません 施設を見て回り、 お昼になった時、 その日から六年 案内してくれ



機能訓練のうくんれん 先生方のお陰で今の僕があると思えるのです。月に一回、せんせいがた。かけ、いま、ほく、としい先生もいましたが、そういかけ、かんしゃ な生活はほぼ自分でできます。ないで怠けていると、もとに戻 ぜなら、せっかく機能訓練をしても家に帰って手足を動かさに帰れるのは一年に一回だけ。それも三日間だけでした。な ながら僕は四年生くらいまで、 会がありました。 今の自分があるのは、 えなかったんだな。言えなかったから黙って僕の服を置えなかったんだな。言えなかったから黙って僕の服を置 さんもお母さんも僕に『ここで六年間暮らすんだぞ』 機能訓練の時間があり、「施設での六年間、自分「施設での六年間、自分 歳年の離れた妹がいて、 ったんだな よちよち歩きの妹を連れて、 と感じたそうです。 僕はその日がすごく楽しみでした。 自分の下着は自分で洗濯させられました。 あけぼの学園 もとに戻るからです。 厳しい先生もいましたが、そういう 横一列になって手で洗うのです。 両親は妹を連れて面会に来てい 結婚もして子どももいます。 面会のたびに泣いていました。 それも三日間だけでした。 親子三人で帰る後姿を見 「の六年間の機能訓練のお この六年間の機能訓練のお 僕は今、 とは言 僕には 基本的



その時 両親には本当に心から感謝 こそ今の自分がいるのです。心を鬼にして僕を置 なに辛かっただろうかと。そういう『子育て』があっ 泣いている僕を置いて帰らなければならなかった両親はどんな うのですが、 と。僕には今、 せるんだ。 は親を恨みました。どうして僕ばかりこんな目に 妹はいつもお父さん、お母さんと一緒にい 自分の子どもを施設に預け、月一にぶんで、大学一年生の子どもがいます。 しています」 月? 一 一回面会に来て、 () ていった る たから あ

の子ども達 -映画です。 (加津子さんという特別支援学校の先生が主人公で、)かっこ とくべっしぇんがこう せんせい しゅじんごう /4の奇跡』とし、一二 rの奇跡』 の姿が映るという、とても感動的なドキュメンタ その中で「きいちゃん」という女の子の話が というドキュメンタリー映画があります。 した子ども達のことを話され、そ その

きいちゃんは生まれてすぐに高熱が出て脳に損傷を受け、



結婚式に出ないでほしいって言うの」と声を上げて泣くのではいると、ではいいではしいって言うの」と聞くと「お母さんがました。また先生が「どうしたの?」と聞くと「お母さんが に出る のきい 手足を 思ったのです。 す。 てい ?」と先生が聞くと「お姉ちゃんが結婚するの。私も結婚式?」と先生が聞くと「お姉ちゃんが結婚するの。 私も はいこしき ゃんがある日 ごの 受学校に通 時に 実際は、 て励まそうと思い「お姉さんに何か結婚」 .なことを言われて肩身の狭い思いをするので ても が思うように動 () 000 ちゃ ちゃ 施設せつ んが、 んは非常に暗い子で、 何を着ていけば った生徒です。 に入れられ、 ょうがないんだ」と言ってい お母さんは 、と思い「お姉さんに何か結婚のお祝いを作ろきいちゃんの話を聞いて山元先生は、どうにきいちゃんの話を聞いて山元先生は、どうに ちゃんを結婚式に出さない方がい 笑顔で職員室に入ってきたので「どうしたのぇがおしていなしつ」はい 何日かすると暗い表情で職員室 かせない重 その施設から山元先生のおられない重い障がいが残りました。 、きいちゃんが結婚式に けっこんしき ι, いかな」と言ったそうです。 二言目には ました。そのきい 「私なんて生き 来る į は に入ってき か な () た養う か 四歳 2



練習用の布で、よれたときようなりむずからはかなりむずか 山元先生に 山元先生にも結婚式に出てほしいでやまもとせた。 けらこんしゃ でくにお姉さんから電話があり「きいぐにお姉さんから電話があり「きい ら縫えるよ」と言 う」と提案しました。 結婚式 ました。しかし、心ない人達が「あの子、 てばかりでうまく縫えませんでした。 いました。 みる血で真っ赤に染まってしまったそうです。 りむずかし 八の当日、 スを着て、 ・まく縫えませんでした。その練習用の白い布まず運針の練習を始めたのですが、指先を刺しいかな、と思っていました。きいちゃんは 山元先生は きいちゃんはお母さんに買ってもらった新 いかな~と思ってい () ましたが きいちゃん 嬉々として車いすで山元先生 たが、内心は〝きいち〟は「着物はむずかしいは いです」と言われ 結婚式の十日程前に立派にけってんしきからなり、学校にいる間はもちろ その浴衣を送りました。す は「着物を縫ってあ ちゃんだけでなく、ぜひ 花嫁さんの It ゃ ました。 6 には縫れ 上と参列 それ げたい 物がな で



熱が原因で重い障がいを持ちました。そのため親元を離れてれる。ほんでは、これではないないないの高浴衣は私の大切な妹が縫ってくれました。妹は小さい時の高で入場してきました。そしてお姉さんがマイクの前で「この にぽぽぽ その時、 ことは少しもありませんでした。こんな素敵な浴衣を縫って 山元先生もすぐに連れて帰ろうかと思ったそうです。ヒッホール、セーピーピ るのが耳に入って、きいちゃんはどんどん沈んでいきました。 れてこない方がよかった」と言っていたきいちゃんがそう言 きて良かった。お母さん私を産んでくれてありがとう。 くれた妹は私の誇りです」と言ったのです。会場はあたたか 生活しなければなりませんでした。両親と生活をしている私せだかっ にありがとう」 のことを恨んでいるのではないかと思ったけれども、 その後、、 雰囲気でつつまれ、拍手が鳴りやみませんでした。 いよ。どうしてあんな子を連れてきたんかね」と話してい お色直しでお姉さんがきいちゃんの縫った浴衣を着 きいちゃんはお母さんのところへ行き「生まれて と言ったそうです。それまで「私なんか生ま そんな 本はより



ったのです。お母さんは泣いて山元先生にそれを報告しまし

ったそうです。そして和裁を一生の仕事に選んだそうです。その後、きいちゃんは、明るく自信にあふれる女の子になゃんの言葉で救われたのだと思います。 それまでお母さんはずっと ぎいちゃんの障がいは自分のそれまでお母さんはずっと ぎいちゃんの障がいは自分の

を得る」 「すべての人が学び、働き、世の中の役に立ち、人生の喜び御開山上人の説かれる観音精神。 すばらしい考え方だと思います。



秋 のお彼岸です。

法音寺本山は、 ご先祖さまに感謝の誠を捧げましょう。

9月23日(祝)午前11時から

ご家族お揃いでご参詣くださ 秋季彼岸会の法要が行われます。

**今月の山首上人さまご親修日程

四 垣 城 日市支院 支 支院 院 9月18日(月) 秋季彼岸会 9月1日(金) 講日 一宮支院 神 戸支 院 9月15日(金) 秋季彼岸会 9月21日(木) 秋季彼岸会 9月3日(日) 大黒鬼子母尊神祭

有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください。

			\
支 院 名	今月の講話日など	住	電話番号
大乗山泰明寺	5日·20日	名古屋市中村区名駅2-37-3	☎ ⟨052⟩581-2069
開基堂	10日	江南市寄木町天道18	☎ <0587>53-5436
東京支院	3日・10日・23日	東京都練馬区谷原2-6-37	☎ ⟨03⟩3904-1251
山形布教所	10日	山形市長町2-4-6	☎ ⟨023⟩681-0770
静岡支院	2日:12日:22日	磐田市城之崎4-7-3	☎ ⟨0538⟩32-6625
豊川支院	4日·20日	豊川市中野川町1-26-3	☎ <0533>86-4704
安城支院	10 日· 18 日· 28 日	安城市新田町小山31-25	☎ ⟨0566⟩76-2504
明川支院	11日:22日	豊田市明川町堂ノ脇1-2	ご連絡は本山寺務局へ
佐屋支院	4 日·10日·24日	愛西市大井町浦田面296	☎ <0567>32-1825
一宮支院	5日・15日・25日	一宮市大江1-7-4	☎ ⟨0586⟩72−7208
西春支院	2日·12日·18日	北名古屋市九之坪東ノ川20	☎ ⟨0568⟩22-5813
阜支	4 日·14日·24日	岐阜市切通7-15-22	☎ ⟨058⟩245-2939
笠松布教所	12日	岐阜県羽島郡笠松町八幡町23	☎ ⟨058⟩388-2740
大垣支院	1日:10日:21日	大垣市宝和町5	☎ ⟨0584⟩78-4854
関 支 院	3日·13日·24日	関市西福野町2-15-11	☎ ⟨0575⟩22-0776
平賀支院	5日·25日	関市市平賀213-2	☎ ⟨0575⟩23-3771
郡上八幡支院	8日· 22日 日	郡上市八幡町小野721-3	☎ ⟨0575⟩65-3933
四日市支院	3日·13日·22日	四日市市赤堀2-4-7	☆ ⟨05 <i>9</i> ⟩352−3633
上野支院	1日:11日:21日	伊賀市上野向島町3475	☎ <0595>21-0127

亀岡布教所	瀬戸布教所	名古屋地区	田川支院	天草布教所	筑後布教所	壱岐布教所	福岡支院	坂 支 院	安芸津支院	三原支院	福山支院	高知布教所	岡山支院	淡路支院	神戸支院	和泉支院	福井布教所	大阪支院	高槻支院	京都支院
11 日· 24 日	9日·19日·29日	7日:17日:27日	10日:24日	1日:20日	10日:24日	13日・23日	3日・15日・17日	10日	3日·17日·24日	9 日· 24 日	1日:17日	12日	3日・7日・23日	5日・25日	9日・21日	3日:14日:22日	9日·16日	10 日:23 日	3 日· 21 日	1日:9日:20日
亀岡市篠町篠牧田73-1	瀬戸市東本町2-20	名古屋市昭和区駒方町3-3	田川市春日町7-30	上天草市大矢野町維和1502-1	筑後市大字西牟田5954-1	壱岐市石田町池田東触1112	福岡市早良区城西2-11-37	広島県安芸郡坂町坂東2-24-12	東広島市安芸津町三津3765-3	三原市皆実2-9-22	福山市西町3-19-5	高知市上町5-5-39	岡山市南区若葉町1-16	南あわじ市神代国衙910	神戸市兵庫区五宮19-17	大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺404	あわら市春宮3-28-2	大阪市此花区西九条3-4-41	高槻市天神町1-9-2	京都市上京区北横町360
8 \(0771\)25-7807	2 \0561\85-6860	☎ <052>831-7135	2 \0947\42-1819	☎ <0964>58-0742	☎ <0942>53-7273	☎ <0920>44-5445	☎ ⟨092⟩821-7975	☎ ⟨082⟩885-1064	☎ ⟨0846⟩45-4012	☎ ⟨0848⟩62-5087	2 \(084\)921-3078	2 <088<823-1983	2 \086\262-0818	☎ ⟨0799⟩42-0175	2 \(078\)360-4884	☎ <0724>66-3112	☎ ⟨0776⟩73-5234	☎ ⟨06⟩6465-5051	2 \072\685-1003	☎ <075>231-3437

※開始時刻等については、それぞれにお問い合わせください。(掲載順不同)

特別企画

除

災

難

み仏のまごころこもるみ教えを

守るはおのが身を守るなり

聖の

宗玄大徳御詠

○三界は安きこれが、 **サー 是の如き等の火、熾ルルをののなった。ことなし、猶お火宅の ことなし、 熾然とし、 衆苦充滿 如來は已に、 甚だ怖畏すべし。 三界がい 0 火宅を離れて、 常に生き

今此の三界は、 して息まず 0

唯我一人のみ、能くになった。 能く救護を爲な

す。

其^その

中の衆生は、

悉く是

寂然な

n

吾が子なり。

一而も今此の處は、林野に安處せり。

諸の思難多し。

て関居っ

妙法蓮華經・譬喩品

一〇七頁

・ 寶樹花果多くして、 時も、我が此の土は安 いまま は安穏にして、 衆生の遊樂する所なり。 天人常に充滿 諸天天大 せり。

園林諸の堂閣、

衆生劫盡きて、

種種の質をもって莊嚴し、質樹いのでは、大火に焼かるると見る時も、

老う

・ 病 ぎ

が法蓮華經・如來壽量品 二八〇頁、佛及び大衆に散ず。

災起り難起る。言わずんばあるべからず。恐れずんばあるべからず。『ホッジル 梵ッジル で 人悉く惡に歸す。 なし。 具さに當世の體を觀るに、 方載に俯して慮りを深くす。倩微管を傾け、聊か經文を披きたるに、世皆正に背き、いいい。 ままた ひょう しょうきょう それ 而るに 今神術も協わず、 佛威も験

立正安國論 三九〇頁

を治め、 を治め、人臣は田園を領して世上を保つ。而るに佗方の賊來りて其の國を侵逼の難、惡法の科に依って竝び起り競い來らば、其の時何がせんや。帝王は國家、なん、尊を持っとが、より、なら、君と、意を、また。 情を案ずるに、百鬼早く亂れ萬民多く亡ぶ。先難是れ明かなり、 て其の地を掠領せば、豈驚かざらんや、豈騒がざらんや。國を失い家を滅せば、何れの所にかず、からない。 國土亂れん時は先づ鬼神亂る。これととなった。 鬼神亂るるが故に萬民亂ると。今此の文に就いて具さに事のきじんみだ。 後災何ぞ疑わん。若し殘る所 帝王は國家を基として天下でいまうこうかできた 自界叛逆し

世を遁れん。汝須らく一身の安堵を思わば、ょ。のが、そうだか、した。まだ。まも 先づ四表の靜謐を禱るべきものか。

立正安國論 四〇九頁

國其れ衰えんや。十方は悉く寳土なり、寳土何ぞ壞れんや。國に衰微なく、土に破壞なくんぐを、とうとは何の寸心を改めて、速かに實乘の一善に歸せよ。然れば則ち三界は皆佛國なり、《常はや)した。 すんしん 『常 國に衰微なく、土に破壞なくんば 立正安國論 匹 一頁 佛ぶっ

長生の術を得、人法共に不老不死の理り顯われん時を御覽ぜよ、いいかです。これにはいるのでは、これでありました。これでは、これであります。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、 べからざる者なり。 ば、吹く風枝を鳴さず、 大下萬民諸乘一でんかばんみんしょじょう 佛乘となりて、妙法獨り繁昌せん時、萬民一同に南無妙法蓮華經と唱え奉らぶつじょう。 なき なきほうれん げきょうしょ できょう 雨壌を碎かず、代は羲農の世となりて、

のいますが、は、

まのうしょ 今生には不祥の災難を拂い、 現世安穩』の證文疑いあるば、ぜあんのん。こともんえが

如說修行鈔 九七六頁

·安立大法尼

万人邪法を信じて正しき仏道修行をせざるがためであります。 もなりません。 関東大震災の事 如何にしてこれを救うべきかが大問題であります。 関東の大震災は二か年前に予言いたしました。 もし災難を予知してこれを世間 しかし、 この大災厄の来た原因は、 予言のみにては何に

11/2 らば、 任にある小学校長 国 となりました。 とするの 災さ ことである。 よい 諸仏善神の謗法の怒りは、 の佐藤順造氏に新聞発表を相談 に対 心を広くもって堪忍 |難を未然に知りながら私のいたらないためにこれを救うことのできない
ない。 ^*** あらゆる手を尽くしてもできないことは、 よ時期は切迫いたしましたのです。 きっ っです。 また、 まず白米を五合、あるいは一升ずつ袋に入れてこれを多くの人々に配布し、妙法を唱して申し訳がないと思って、身命に代えても必ず逃るるまでの努力をいたそうと誓いして申り訳がないと思って、身命に代えても必ず逃るるまでの努力をいたそうと誓い 「このことだけは掲載することができません」 と救うことができます。 皆様がこれによって邪法 ۲_、 私は、 地方の各学校に 精神修養をしていただいた人々は、 の方々に妙法 東京市民にお詫びの遥拝をして名古屋の本部へ帰りました。とうますしまん 今度こそ何をお していただくよう、 また、 ŧ の真理を説き、 同様巡回講演をい Ü 名古屋地方にも京阪地方にも、なごやちほう を退けて心を柔和にし、 たしました。 私が関東大震災を予知しました時に、 いても大難を止めなければ諸仏善神 **ク知って言わざるは不忠なりク** 説き回れ 精神修養の実行、せいしんしょうよう せんすべがありません。 佐藤氏は頭を傾ったとうします。から りました。一方には、 たしました結果、大難になったいなん それぞれ神通力を得られました。 との答えでした。 堪忍ん 及び、 けてしばらく考えておられま して妙法を信じてい 同様に 日時はくい ば小 に対 災厄を振り下ろさん 八月十六日の日に、 新聞記者である小石 第二の国民養成だい の急なるを とありますが、しか のは誠に申し 難で逃 じて、 1 また我が ただく ました。 れること

々的にいた 辺境に小範に小範に そこで大阪市 とを知りま それ 「それでは新聞紙上で野村氏が阻止されたと発表します」と、「のこと。しかし、眼前に災難を洞見しながらまたまた大勢ののこと。しかし、ホムサム~ミンムム~どウナム 続ご 外の者がもの 例会講話をなす等、 であ 11 なら 署長の言わ て京阪神を救うべく努力することとしました。 ります。 範囲の災と表われ、 ũ した。 ば発表せられ L 下の鶴橋、 でるはし たい 取り締まりますからさようご承知願と これは と考えてこ れるには の上は、 中ノ島、 きょくりょく し そうぜんどう ひとえに、 極力思想善導に尽瘁い てもよろし 「これは絶対にだめだ、 の事じ 自らの及ぶ限りの妙法宣布に努力するより道は、 あるいは、 及び汎愛小学校等で大講演会を催むしはんないとうがっこうとう。だいこうえんかいできます 実を建議い いが、 名古屋なら ながらまたまた大勢の人々を苦しめるに忍びないので 不景気と変じたのです。この喜び 国法に背くことはできません。 たすべく、 びに京阪神地方の学校長、けいはんしんちほうがっこうなす たしました。この結果ついに大難も小難 ι, 五十条にふれる故思い止まっ たい」と注意を受け、 如い 何か 時の鍋屋署長・野村豊助氏に相談とき なべゃしょをす のむらとよすけし そうだん にしてでも早く世間に知らしめ、 興奮して言 Ĺ ある 及び信者各位 は何とも言 いは浪花尋常小学校 まったく不可能 たとえ私は黙視 いました。 ないと考え てください」 野村氏は い知れ の熱烈 ました。 となり しま 7 大意

◆宗玄大徳

る

)精神修養の賜物と、

深か

く感謝する次第であります。

始祖

御法話集

二三頁

災いを転じて福となす 本年は、 世間一般より見ますれば余りよい年柄ではなかったかも知れせけん。ばん

黒とじっ いせん。 湿っ 机 何が は 天 0 関係、 体的 の変化は、 風かせ 学上より観察すれば、がくとようかんさつ 五 まず、 月初 のために 月初旬より どこ ある のに飛り気が温のかい。地におい ĺ は 飛揚せる砂塵の Ú 砂さ の高低い 赤日出 塵ん 月がっ の元旦にい いてこ に因ってこの現象が起こるにもせよ、 日食 ・気候の関係によりて で、 1 の空中に多く含まれ も月食 ある は を見ること げっしょく 日食 いは 食が は黒日出で あ がで りま -思議ぎ きる で、 L た結果、 種々の変化を生じた た。 月も か は ま あ そ で計算上予知し得るのでありません。何年何月何日何い ŧ 0 とがんてい た赤が 後でなる それ 、空には < 、 見 え はい され たの たの 種り わ ŧ ゆ 0 々じゅ であ る であ であります 0 異心 科学的方面 ij 1) 变礼 ま が 赤 せ き じっ 時 す ります。 現が 何分が わ れ

化か 国了 お 1 内にお る 1+ 五 に 外^ほか たし 古まれ 月かっ る説明であり に で して本年は、チールが、アグラスで 運動を開い なら まし の天文学者は 仏道より判断 あ たように な 災難な () ź 始山 0 ず。 どう 千九百三十六年を目前 す て以来、 、「災が を下だっただ から次へと後 な か皆さん目覚 か わ うち神仏 せば かる異変に因って将来の を転ん 九がっ この異変は、 の怒り、 て福 を追って来 8 十月における運動 てください となす 別言べっげん に控え、 将来の吉凶を予知せ のが仏法 すれ たの こと絶叫っ であ ばてん 内政・外交共に多難な年でないせいがいこうともたながれてい 出来事を予知することを得できごとよっ 大地自然の大真理に反するとなりとなったが、だらなりになったことの時にほの妙理である。この時には、ないのは、ないのは、ないのとなった。 は最 りまし ŧ つつ活動・ た。 顕著なるものでありましたが L この め んとする 秋き L た 時こそ功徳 皆さんにも常るな 0 るは あ で た 0 天ん あ つ 0 意で 1) た で 思想 ま ば あ の得ら IJ あ か 1) ます IJ ź お

皆さんもよくこの運動に参加され、 物質的に も労力的にもお尽くしくださったことを深い

小の三災、 る末法・こ て過ごせたと言ってもよろし かし、 まず日本の中部としては、 ま るく記憶: 五濁悪世爛漫の衆生をもって満たされた期 この期に あ る して頂きたいのであ () お は大の三災という、 いてこそ、 関西地方に大暴風かんさいちほうだいだいだい いでしょう。 妙法が 仏陀の経典の如 の被害はありましたが、 て大いなる功徳の得られ でありますから、 飢等の災難の起こ くであ りますならば、 思想の悪化が因となって () る時期 る 時 き わ がば大難が であ 現今は であることを は小難に I) ŧ す いわゆ 1

向が感知せらるるからでありますまい とは刀の争 () すなわち戦争であります。 か。 今現に国民の危機を伝えているのは、 多少その

くとは流行病等のことで、 各地に悪病 の流行することであ ij *、*ます。

ざる時に降り続って とは凶年であ これ する 一の根を食 がい が如きこと ι, ι たり、 わゆる飢饉でありまして、 って、 い尽くして、 すなわち九州地方や東北地方のように降雨 の現起であ または、 風水害その つい ij ´ます。 に白土 他に 昭和聖代にあまりに 一まで食って空腹を満 か の東北六県下の人々は、 因よ って五穀実らず、 たし も不思議に思われるようでは 期き 食糧乏しく、 ていると言うで 1 照り続い この寒さに き、 降う雨う 飢ぅ 飢っ えに泣き、 は え に泣き、 期き あ なら IJ

7 は 飢き らず < 不足を言 本当 とお 頂 饉ん す いきたい -で飢饉 0 で れ で り上げた繭が の感謝であ 0 徳を頂 皆さん 実に困窮の 来る に i あ i) は Ć あ 1) 四 お に苦し 東北地 りが に苦しむ地方の状態に比較いておられたことを耳に致いる あ 年前から毎年、まいとし 気き 0 ŧ んと共にこれ ij かれ す。 で 0 たい ます。 ij あ 0 ι, 極気に な同胞 一貫目わずかに一円八十銭から二 は不思議なこと 方ほ ŧ 1) たこと L ます。 ことであり す。 か や北海道に限ら ある る お陰を持ち の災難を防止 に昨年等はこの事実を知らぬ は特筆大書すべきことであります。 か あ 二百十日, そう でき得る限が ように災難防止 の状態であります。 0 *、*ます。 してますます精神修養に精進 で まして、 するため から二百二十日頃に来るべ は ń 偽らざる証 似りの救済 どうか皆さんは、 しましたが、 あ して見てください たことでは りません。 に まずその災厄 運動 10 い功徳を積っ をお 拠で せ あ 一円位ということで、 何 と b 現に養蚕を専業として りません。 願が あ n 2 ります。 () この利益な は言え、 0 み、 () を脱し得て来たことは誠に L 感がはいます。 うもったいない話であ たい 東北地方や九州地方を思えば、とうほくちほう きょうきょう おも 大いに尽くし してくださ 、き大暴風 の念篤 村 ŧ 本会も義援金を募集 上先生御法話集(一) 米ぷ が を諸天善神に つ 間‡ 0 で 違え 大豊作で価格 あ それ せら 0 1) て 来^き あ ば () ま · る 地⁵ る前兆も予知 では肥料代にも足 これが諸天 れ () す ずれ なお た方々 たことはご承知 ij 方 一層感謝 の安か あ ź は、 0 て 送 ジ 地ち りがたい せっか に対 Ü 方でも よう。 兀 こと IJ ŧ

◆御開山上人

ださいますようお話 もうそろそろやめてもらってもいい ますよう、 私毎晩ここでお題目を唱えながら どうぞお願いしたい し頂くようお願いします。 と思っております。どうぞ皆さんにも、 と思っておりましたが、 『除災難』 をお祈りしております。 もうしばらく辛抱して続けてくだ それまでご辛抱く 除災難唱題会は、

如説修行鈔に、

ば、 一人残らず攻め落として ていって教えを広 長生の術を得、 法華経 からざる者なり」とあります。これは皆さんもそらで言っておられる方もあると思います。 天台大師のお書きになりました『 に著わされ このことは決 (下万民諸乗一仏乗となりて、 吹く風枝を鳴さず、 を基 たお言葉を基として書かれたものでありまして、 にしてゆけば方便の教え 人法共に不老不死の理り顕われん時を御覧ぜよ、にんぽうとも、ふろうぶし、いまりある。とき、こらない鳴さず、雨壌を砕かず、代は羲農の世となりて、ない。からでれくだ。 めれば、 L て間違が 『法王の家人』と成す」 いがないのだから、 ついに権教である教え、 妙法独り繁昌せん時、 『法華玄義』という書物があります。』ほっけけんぎ とい うものは、 今は迫害が すなわち方便の教えに帰依している人々を これ 万民一同に南無妙法蓮華経と唱え奉らばえるというないないますのとないできまったないできまったないできまったないできまったないできまったないできまったが、 ĺ١ に敵することはできなくなってしま かに来ようとも、 今生には不祥の災難を払 『現世安穏』 如説修行鈔は、 の証文疑いある の迫害を耐え ()

ち仏景 うことに に成な 釈は ーつ I) 迦が ź 0 1 さま に信仰になって「妙法独り繁昌する時」が来るに違いない、これです。 そうほうひと はんじょ とき く ちが えた 法華経に帰依して、一人もうろたえている者 みち おし ほけぎょ きぇ な 法計 I) 0 */ます。* 本当 2 () 0 うの 信者となり、 「天下万民」 は お 迦か 国中に さまです。 ですか 法華経の ら皆です お 釈^しゃ す。世紀の信仰の信仰が 迦か さま 世の中の人々がみんかが広まって誰もこれが の弟子にするとい がが 2 もこれ この確信を、 なく Ĺ な、 i うことであ な に背く者でもの つ て、 仏がっじょう 大聖人は持だいしょうにん 4 は L すなわ な ります。 な正だ () 2

ておられ

たの

であ

ります。

神んのう れと同じような穏やかな時代 涼す Š は 皆栄え、 Ü なっ とい 風が吹ぶ 7 様に心を同じう う名君の 仏の尊 「吹く風枝なかぜえだ いて、 出ら () 教えも長く栄えて、 を鳴さず、 れ 十日目ごとに た時があ 7 i 南な なるならば、 無妙法蓮華経と唱え奉るようになるならむないますとなったます 雨壌を砕かが りまし 都合よ たがが 人と法は共に不老不死のものとなって事実上 く雨が ず 不祥の災難 その 降るようにな と言って、 ・時は実に穏やかだったそうであ なもはられる 五風 つて、 つ 千雨, て、 人々の生命も長がとびとがとなが ちょう ば、 五 日か がと中国 目ごとにそよそよ この 国台 当に昔、 入く延び、 ナ実上現わっ 1) には ´ます。 災影 伏続き () 1 7 ŧ

迫は

/害とか

ろ

()

ろな妨害

げ

とかということはあ

るけ

n

ど

ŧ

そ

1

は

覚

悟こ

れ

ば

な

りません。

疑 なけ

11

のないことであ

で

よう。

そう

なれば、

お互いは現世安穏を願たがはははまんのん。ねが

つ

7 お

るけ

n

ども、

どこの家

ŧ

1

になり

ます

, 0

今まそ

の現世安穏

に

到達なっ

き 途 t

中であるの

だ

から、

ろ

3

楽な

てそれ

を通ぎ

I)

越え

現世安穏の事実が必ず現われるということは、げんぜあんのん。じじつ、など、あら

1) ます。

この教えを世に広め、世の中の人にこの事実を知ってもらうように努めなければならないと

うことを言われたのが、 如説修行鈔の一説であります。

う災い が長く続くように、 未来いつまでも後生善処で、 ましょうが、 皆さんも寒い時、忙しい時にこうしてお参りくださるのも、 (難もないようになって、 そういうようにしたいというためにお参りくださったでしょうし、 ということであります。また今世には水害とか地震、 物みなよく取れるということになれば現世安穏ということであります。 その善処はお釈迦さまのい らっし 現世は楽しく暮らすばかりか、 やる霊山浄土に生まれ、 そして大風だとかい 寒い時に毎晩 楽しさ

て努力してくださったのでありまするために、とうとうこちらが先に逃れられてしまったといそういうような災難を皆さんは逃れるために、自分が逃れずに他の人を逃れさせようと思った。

方便と言って段階とし うようなことになりまして、大変ありがたいことであります。 さまは法華経を説 くために長い間、 四十余年もの長い間、 法華経をわからせたい

法華経を聞かれるようになりましたということは、 ての準備的のお話を致されたのでありましたが、皆さんのように幸 本当にありがたいことでございます。 いに

ために、

御開山上人御法話集 頁

道修行をせざるがため」と述べておられます。 自然現象と 「**罪**になっしょう 災害の起こる原で 因に っつい ここで思い出されますのて杉山先生は、「万人邪 「万人邪法を信じて、 は、 日蓮聖人の 正だだ しき仏 「立正 りつしょう

日蓮聖人ご在世の鎌倉時代は、にちれんしまにんでいせ、かまくらじだい これらのことも、 であります。 自然現象と言ってしまえばそれまでです。 疫えきがよう 暴り 地震・旱ばつといった大災厄が、 もし本当にそうならば 相次いで起き

人間にんげん ○日本中の人々が悪い教えを正しいものと思い込み、本当に正しい教の確信のもとに膨大な経典をひもとき、そうなるべき因縁を明かされない。 の力では どうすることもできません。 い教えを正しいものと思い込み、 しか し日蓮聖人は 本当に正し これには確かな原因がある。 教えを信ずることなく勝手 たの であ ij Ź の国 2

依を促すため、 とば まわ かり 礼 た。 して 立正安国論を著わされたのであります。 だから、 () るから、 次から次へと災厄が起こるのだんと、 日本を守護される神さまも仏さまもそっぽを向き、 人々に反省を求め、

地震は単なるが出先生も、 のだか は単なる自然現象では そ 同じことを述べておられるのであります。 0 罪 障 を消滅させなければならな ない。 各地で講演会を開催して法華経を説き、かくちょうえんかいかいさい ほけきょう と みな、 人にんげん の作 ι, 0 · た罪 そのため 、罪障が

積もりな

り積もで

つ

た結果か

Ż

て起こ

10

は

何

はさてお

()

ても

善根を

一方で、

ご自身が先頭に

る

植えなければならな

۲_,

よそ

正法への

立た ち、 地震という、 米題目をするなどして多くの人々に施し、 一見自然現象に思われることも 「因縁の法則」から考えますと、 功徳を積まれたのであります。 その法則通り

だと思います 昨さっこん

百年とか百五十年、 なるころ、 ようなもの 「ヨ五十年、あるいは二百年周期ということですが、これは言ってみれば、積立預金の東海大地震が世の中を大変騒がせております。このように予想される大規模な地震は、ヒラタンビロ ピム ダ たい、ペミャ ではない と言って差し支えない いかと思うのです。大勢の人々がせっせと積立てた罪障のあるいは二百年周期ということですが、これは言ってみ か も知れません。であれば、 満 期 き のこない Ó, うちに積立てを止 ち ょう ,ど満期に

皆様がこれによ ればいい 0 ではないでしょうか。 って邪法を退け、心を柔和にし、 このことが、 大難を小難にする道であります。 堪忍して妙法を信じてい ただくならばきっ

と救うことができます』

杉山先生は、 地震予知に関してこのように述べておられるのですが、これは、 私共一人一人

常にもあ ては まることであります。

は ろいろなことがあります。だからこそ、正しい信仰が必要になるのです。 たとえどのような悪因があっても、 小難に、 あるいは、 小難は無難に消滅できる、と、 思うようにならないこと、 たしかにこの世の中に生きてゆく上においてい 功徳を積み重. ている のです。 ねてゆけば必ず、 苦しいこと、 大だななん 困ま

ておいても、実行に努力して頂きたいのであります。 んでゆくならば必ず、 因縁」という大きな視野に立ち、 悪因は消滅され、幸せな境遇を迎えることができるのですから、何はさまくいんしょうの。 それらのことを一つの契機としてさらに、一層の修養を励ける。

『月刊法音』 一五〇号

六頁

〔特別企画 • 聖の教え〕 について

頂きました。 「聖の教え」 御開山上人が昭和33年8月に同名の著書 (現・仏教聖語の解説) を発行されておりますが、 同題を使用させて

新仮名遣いに改めました。先師の御文は、当山発行の書籍に依りましたが、それぞれの章分け、見出しは編者において整理し、 名及び、 かつ便宜上、言葉遣い、句読点等改めたところはあります。又、所々「中略」もしました。仮名遣いは新仮名遣いとし、送り仮 『経典はリュウミン(ボールド)、御書はゴシックMB1O1(ライト)、先師の御文は教科書_CA(レギュラー)』で記しました。 経典(法華三部経)及び日蓮大聖人御書と当山先師のみ教えから信仰の培養に資する妙文を撰出し、 経典は『平楽寺書店版・訓訳妙法蓮華経並開結』。御書は『平楽寺書店版・昭和新修日蓮聖人遺文全集』を使用し、ともに 明白な誤字・脱字・当て字は正し、当該書発行後、新たな史実の判明した部分については、 編者において修正しました。 並記・編集したものです

本稿中、 まま転載しました。 部内容・文言にその時代及び、 読者諸賢のご賢察を願うものであります。 教学上特有の記述が見られますが、 時代背景を鑑み原文の 編 者

33

とこのはの記

雑宝蔵経のお話

「どんなお話?」 「今日お寺で興味深いお話をうかがってきたよ」

お話がたくさん入っているらしい ったんだ。そのお経には、人生の智慧や悟りの種となる短い - 雑宝蔵経というお釈迦さまの初期の説法を紹介してくださ

【足の裏と顔】

顔が言います。 べることもできません。そこで顔に文句を言います。すると なりません。外の景色も見られませんし、 足の裏はいつも一番下にあり、重い体を支えていなければ おいしいものを食



暖かく寝られる。私はいつも外に出ていて寒くて仕方がない。 「冬の寒い時、君は一番先に風呂に入るし、夜は布団の中で

君のことがうらやましいよ」

その役割を果たすことが大切です〟とおっしゃっていたよ」 「お互いに役割が違えば、他人と比べても意味がないってこ 「お上人さまは〝人間も同じように、それぞれに役割があり、

【冷めない蜜】

とだね」

が、火にかけたままだったので冷えませんでした。 んで蜜をご馳走しようと思い、冷やすために扇で煽ぎました ある人が蜜を煮ているところに友人が訪ねてきました。喜

どうしてこんな矛盾したことをするの?」 「火は〝煩悩〞に譬えられていて〝幸せになりたいと願いな 「火にかけたままで冷やそうとしても冷えないのは当然だよ。



がら貪り、瞋り、愚痴の三毒を実行していたら幸せになれる はずがない~ということだそうだ」 「なるほど。自分の心と行動は意識せずに放っておくと矛盾

【福の神と貧乏神】

するということか…」

た。主人は喜んで家に上げ、手厚くもてなそうと思いました。 なたでしょうか」と聞くと、 ある家に一人の美しい女性が訪ねてきました。主人が「ど 「私は福の神です」と答えまし

えました。主人は驚いて追い出そうとしましたが、「先ほど ん。私を追い出すのなら、姉も中には入りません」と言って するとすぐ後ろから、 醜い女性が入ってきました。 主人が の福の神は私の姉です。私達はいつも離れたことがありませ 「どなたでしょうか」と尋ねると、「私は貧乏神です」と答

「福の神と貧乏神は切り離せないものなの?」

二人とも帰ってしまいました。



作った因縁の表れなのだから、自分で受け止めなければなら ないということだね」 善いことだけを人々は求めるけれど、どんなことでも自分が の常、とお上人さまはおっしゃっていたよ。悪いことを嫌い、 *生があれば死があり、善があれば悪があるというのが世

起きるということなんだね」 「だとすると、人生は善いことばかりではなく、悪いことも

て受け止めていこうね」 れば仏さまからのご褒美、 「そう、すべて自分が作った因縁なのだから、善いことがあ 悪いことは仏さまからの宿題とし

念でやっていきましょう」 とでも受け入れて、徳を積んでいけば必ず良くなるという信 功徳を積んで因縁を変えていけば何とかなります。どんなこ できないことはありません。時間がかかるかもしれませんが、 す。自分が作ったことですから、どんなことでも自分で始末 「この人生はすべて自分の作った因縁によって今があるので (顕修院日達上人述)



読者の一声

写経の功徳

田利夫(東京支院)

岩

に見守ってほしい」とのことでした。 うです。私はお上人に相談することを勧めましたが、「娘の気持ちが落ち着くまで静か 登校になり、 と軽い気持ちでいたようですが、一カ月、二カ月と経つうちにさすがに心配になったよ 五年前、娘夫婦より電話がありました。孫娘が学校でいじめを受け、それが原因で不 精神的に不安定な状態だというのです。当初は〝そのうち登校するだろう〟

介してくれたのです。その施設は一般の学校と同じ出席日数が加算されるため、不登校 りますか?」と言われました。あまりの多さに驚きましたが、これは諸天が〝これだけ 誓いしました。事務所で写経用紙をお願いすると、「何枚にしますか?50枚くらいで足 の子ども達が多く通っているそうで、孫娘は「その施設なら通う」と言い出しました。 の徳積みをしなければ、お孫さんは良くなりません〟と言われているのだと思いました。 写経をはじめて二カ月後、孫娘にある変化が表れました。教育委員会がある施設を紹 いつもお寺で〝常に陰徳を積むことが大事〞 とお聞きしますので、寿量品の写経をお

妻も孫娘のために一生懸命に写経をしていました。御開山上人の『現代生活の指針』に 「この法華経は暗いところから明るいところを見るような美しい教えであります」とあ 私もできるだけの徳積みをさせていただこうと気持ちを強く持つようになりました。

たい」と突然言い出し、通学するようになったのです。「菩薩行の喜びは、行ったこと のある人にしかわかりません」という山首上人さまのお言葉の通り、 不登校は一年二カ月続きました。しかし、新学期が始まるころ、孫娘は「学校へ行き 〝孫娘も必ず立ち直る〟と確信を持つようになりました。 たとえられないよ

うな喜びでした。

娘は高校三年生になり、自分の経験を踏まえて「将来は不登校 の子ども達のためになるような仕事をしたい」と話しています。 三先師、 写経の功徳は、 日達上人、山首上人さま、ありがとうございました。 はかりしれない大きなものだと実感させていただきました。 現在、

守るはおのが身を守るなりみ仏のまごころこもるみ教えを

これからも精進に励みます。

《二祖・宗玄大徳御詠》



孫



ニコニコ子育て
 〜保育の現場から
 〜④

【2歳児の子育て】

す。しかし、まだまだ上手にできず、思い通りにいか 気持ちが強くなり、 できたことに対しての自信も 運動能力もついてきて〝自分でやってみたい〟という ヤイヤ」ではないかと思います。手先も器用になり、 す。まさに2歳児を象徴するのは、先にも述べた「イ が増えてきます。今回は「2歳児の育ち」についてで も2歳になると、「イヤ」「自分でする」ということ さんにとっても大変な時期です。 ないことに対して、癇癪を起して泣いてしまい. いて〝自分で〟という自我が形成される大切な時期で 最近まで何でもお母さんにしてもらっていた子ども

> 嵐はいつか去り、穏やかな天候となるように、この時 通して親にとって大変な時期なのかもしれませんが、

リブルトゥーズ:恐るべき2歳)とも言われ、世界共

思い出になることでしょう。大変な時期ですが、 ざまなことに対して、自立の準備期間でもあります。 期もいつかは過ぎていきます。過ぎてしまえば、

は大いにほめてあげ、できないことには「一緒にしよ 能力が成長する機会だと捉えて、できたことに対して がすれば何分もかかることがあり、待つことは大変で 大人がやれば、数秒でできてしまうことでも、子ども 子どもが「自分で」と言い出した時は、自我や

すが、

きる」という自信が生まれ、自己肯定感を持てる大人 ださい。そのことを繰り返していくことで「自分はで う!」と声をかけて、のんびりとつきあってあげてく

2歳代は「嵐の時代」、英語でもterrible twos(テ

8.4 * ...

レトレーニング」ではないでしょうか。紙おむつの機

は、おしっこをしてオムツがぬれると気、どんどんと排泄の自立が遅くなってき

さて、2歳児のお母さん達の関心事といえば

「トイ

り、生きていく上で重要な力となります。へと成長していきます。それは将来子どもが大人にな

2歳頃は、運動機能が著しく発達し、その場でジャンプができるようになると、飛びおりたり、走ったり、ようとして、突拍子もない行動をすることがあります。ようとして、突拍子もない行動をすることがあります。は動きやすく、装飾のない洋脈を選ぶとよいでしょっとむずかしいかなと思うことにも、チャレンジしょっとむずかしいかなと思うことにも、チャレンジしょっとおずかしいかなと思うことにも、チャレンジしょっとおずかしいかなと思うことにも、チャレンジしいている意識がないので、ひっかかってしまい、窒息いている意識がないので、ひっかかってしまい、窒息いている意識がないので、ひっかかってしまい、窒息さる危険もあります。装飾が思わぬケガにつながることがありますので十分に注意してください。

ていると、想像の世界を楽しむこともできてきないということも多いように通気性も良くなっています。2~3回のおしっこが出るようになり、「出したい」という感覚も身についてきます。不快を感じないと感覚も育っていかないのできます。不快を感じないと感覚も育っていかないのできます。不快を感じないと感覚も育っていかないのできます。不快を感じないようにはあくようになり、「おりに誘って、出なくても、また、失敗しても叱らトイレに誘って、出なくても、また、失敗しても叱らトイレに誘って、出なくても、また、失敗しても叱らすに、気長に取り組んでいくとよいと思いますになると、想像の世界を楽しむこともできてきます。絵本の読み聞かせを通し、想像の世界を広げています。

どうぞたくさんの絵本を読んであげてください。 深めることにつながり、心の育ちにとても大切です。楽しむことは、相手の心情を理解したり、親子の絆をます。絵本の登場人物と同じように言葉のやり取りをもだが、少しずつストーリーのあるものも好きになりしたが、少しずつストーリーのあるものも好きになります。絵本の読み聞かせを通し、想像の世界を広げてます。絵本の読み聞かせを通し、想像の世界を広げてます。絵本の読み聞かせを通し、想像の世界を広げてます。絵本の読み聞かせを通し、想像の世界を広げてます。絵本の読み聞かせを通し、想像の世界を広げてます。

T · T

持ち悪いだろうし、かぶれるから早く取り換えてあげ

ようという気持ちになったものですが、現代は紙おむ

ています。昔は、能向上により、ご





社会福祉法人 昭徳会

^{特別養護} 高浜安立荘の実践

日本の福祉を築いたお坊さん』に学ぶ。 鈴木修学先生が築き上げた福祉の 新たな未来を切り開くために…

| 本当の幸せを願い続ける福祉

喬美

だろうか」「自分はこのまま年をとって死んでいくののだろうか」「自分は何のために生まれてきたのだろうか」「自分は何のために生まれてきたのだろう」に対し「あなたは、あなたでなければできない大切な役といった、人生の意味について考える人であった。それだろうか」「自分は何のために生まれてきたのだろう」とでしょう」「幸せの種とは、法華経の教えを実行するとでしょう」「幸せの種とは、法華経の教えを実行するとでしょう」「幸せの種とは、法華経の教えを実行するとでしょう」「幸せの種とは、法華経の教えを実行するとでしょう」「幸せの種とは、法華経の教えを実行するとでしょう」「幸せの種とは、法華経の教えを実行するとです」と教えられた鈴木修学先生は、「自分は幸せな何ぐことになる仏教感化救済会の創立者・杉山辰子先生なのだろうか」「自分は幸せない。

差し伸べるだけではなく、人々を手助けする心の大切さ 両親や5人の弟妹、親戚、そして友人や知人に説い

てまわった。

になった。 た戦災孤児の収容を行い、育児院の経営を任されるよう 修学先生はハンセン病療養所での困難を乗り越え、ま

導を行った。 自分ができることを精一杯尽くすこと」「どんな状況で あっても、ほめて育てることを忘れないでほしい」と指 親のない子を助けて幸せに導くこと」「不幸な人々に、

社会事業に取り組んだ。 になることを決意した。また、多くの人々の協力を得て ことができるようになり、修学先生は日蓮宗のお坊さん 時代は流れ、終戦により自由な宗教活動を繰り広げる

基本方針を掲げている。 昭徳会は「幸福」を活動の基本理念とし、次のような

一、ひとりひとりを尊重し、その人に合った支援・援 、ひとりひとりに思いやりの心を持って接します。 助をします。

した。

三、ひとりひとりを大切に、まごころで接します。 わたしたちは全ての人の幸福を目指し、たゆみな

く援助技術の向上に努めます。

できるよう努めます。 わたしたちはお互いに助け合い、

よりよい生活

修学先生は「これからの日本には、科学的知識をもち

Ξį

続けてきたから、今の昭徳会があるということを忘れて たのだ。世の中の人々、地域、社会の本当の幸せを願い 困窮する人々等を支えてきたが、専門家の必要性を訴え 社会福祉を担っていく人材育成が必要である」と説いて 合わせ、心身に障がいを持つ人々、親を失った子ども、 いった。日本の社会は、家族や親戚、近隣の人々が力を

人を想う気持ちと法華経の心が大切 高浜安立荘 介護員 遥香

た。当時は、このピンクの建物は何だろうと思うだけで 私が、 高浜安立荘と出会ったのは小学一年生の時でし

ことも日常的かつあたりまえのように行っている。すば 機会が得られました。 それから数年後に、高浜安立荘、昭徳会について知る ´ほかの施設では行われていない

はいけない。

4.2

うて多をことが、見たなもれました。 らしい。と心の底から思いました。

私は、人と話すことが大好きです。そしてその人がど法華経の教えを大切にしていたからだと思います。たのは、人を想う気持ちが人一倍強く、かつ杉山先生の鈴木修学先生が、色々な試練を乗り越えることができ

を想う気持ちがあれば誰でもできることだと思います。 を想う気持ちがあれば誰でもできることだと思います。 も大切にしなければいけません。修学先生は、法華経の も大切にしなければいけません。修学先生は、法華経の を常に思って行動することができたのだと思います。 と同ても大成功を修めることができたのだと思います。 と常に思って行動することが一番大切だと思います。 と常に思って行動することが一番大切だと思います。 と常に思って行動することが一番大切だと思います。 よう精一杯努力して、精進していきたいと思います。 よう精一杯努力して、精進していきたいと思います。 人

高浜安立荘 介護員 伊藤 一輔修学先生のような福祉人めざして精進します

立されたのか、またその人はどんな人生を歩み、どんな自分の母校である日本福祉大学がどんな人によって創高浜安立荘 介護員 伊藤 一輔

鈴木修学先生の人生を知ることで、福祉とは何なのか、古難に遭い、それをどう乗り越えてきたのか。

らと書っていきたいと思います。ました。修学先生の人生の中で、特に印象深かったとこました。修学先生の人生の中で、特に印象深かったとこその根底にあるものは何かということを学ぶことになり

ろを書いていきたいと思います。

十分すぎるほどの成功を収めていた修学先生。そんな生

まずは杉山辰子先生との出会いです。当時の生活では

て、寝たきりだったご老人が歩き始めるというすばらし抱きました。そして法華経の教えを聞かせることによっ修学先生の勤勉な姿勢と行動力に、人として尊敬の念を先生に出会い、福祉人としての第一歩を踏み出しました。活に違和感があり、そこから叔父さんの勧めで杉山辰子

い結果に結びついたこと。それは現代の福祉の根本とな

っている実践ではないだろうかと思いました。

けていました。そんなハンセン病患者さんに対し、修学不治の病とされ、患者さんは世間からの偏見や差別を受てです。当時、詳しい実態が未解明だったハンセン病は、次に生の松原でのハンセン病患者さんとの生活につい

お金に換え、自分が苦しむことになってもハンセン病患経営が厳しい時は自分の持ち物である衣服などを質屋で先生は自分ができ得る限りのことを施していかれました。

%

勢もまた福祉実践の根本の一つではないかと思いました者さんのために精一杯尽くしたのです。その献身的な姿

「大慈悲心」とは、まさにこのことを言っているのでは勢もまた福祉実践の根本の一つではないかと思いました。

昭和15年に施行された「宗教団体法」で、財団法人大乗最後に特高警察による財団法人大乗報恩会の弾圧です。

ないかと考えます。

狂する人や命を落とす人もいたといいます。しかし、修して激しい拷問を加えることで知られ、取り調べ中に発厳しい取り調べを受けました。特高警察は取り調べと称になる村上先生をかばい、代わりに特高警察に拘留され、の会長である村上先生に迫ったところを修学先生は8歳の会長は組織として危機を迎えました。特高警察が当時報恩会は組織として危機を迎えました。特高警察が当時

こと、「堪忍」の大切さを学びました。不尽な出来事から逃げ出さず、他人を許す広い心を持つかでき、現在の「社会福祉法人昭徳会」があるのだと知ができ、現在の「社会福祉法人昭徳会」があるのだと知れました。修学先生の努力によって「財団法人昭徳会」

しました。

学先生はこの拷問に堪え、58日にも及ぶ拘留から解放さ

わってきました。自分が業務などで困った時などに本書べての福祉人の模範のような人であることが本書から伝ここまで修学先生の人生を書いてきました。先生はす

した。修学先生のような福祉人をめざして精進していきを読み返してみることで、解決策が浮かぶように感じま

たいと思います。

幸せの種まきを心掛けます

高浜安立荘 調理員 荒川 和

典

印象的だったのは生の松原のハンセン病療養所と戦災考え方に深く感銘を受けました。

今回この本を読み、鈴木修学先生の生

い立ちや業績

に私財を投げ売り、献身的に治療・介護する姿には感動による偏見と差別に苦しめられていた患者さん達のため悟がわかるお話でした。療養所では当時の人々の無理解孤児養育のエピソードで、いずれも修学先生の人柄や覚

修学先生は法華経の教え「慈悲・至誠・堪忍」という心を失ってはならない」「物質的にはめぐまれなくても心の持ちようで希望の光は見えてくる」などの信念に基心の持ちようで希望の光は見えてくる」などの信念に基単災孤児の収容の話も「どんな困難な状況でも明るい戦災孤児の収容の話も「どんな困難な状況でも明るい

だけは堪忍しよう」とよりわかりやすく説いておられま よう」「何事にも精一杯の力で取り組もう」「今日一日 三徳を実践され、「人に親切にしよう」「人を必ずほめ

す。私もこの精神を心にとめ、実行できるよう努力して いきたいです。

昭徳会の活動の基本方針

一、ひとりひとりを尊重し、その人に合った支援、援 、ひとりひとりに思いやりの心を持って接します。

助をします。

三、ひとりひとりを大切に、まごころで接します。 四、わたしたちは全ての人の幸福を目指し、たゆみな く援助技術の向上に努めます。

乓 できるよう努めます。 わたしたちはお互いに助け合い、よりよい生活が

ます。 まさに法華経の教えの「三徳」に通じることだと思い

していきたいです。また、利用者の方々、その家族、親 味や固さなど考え、少しでも喜んでいただけるよう努力 を提供するだけでなく、その人一人ひとりに合う料理の 私も調理員として昭徳会に入職しましたが、ただ料理 地域の方々に幸せになっていただくにはどうすれば

> ていきたいと思います。 徳会で、高浜安立荘で幸せの種まきができるよう精進し いいかを日々考え、この本から学んだことを生かし、

福祉に生涯を捧げた修学先生 高浜安立荘デイサービスセンター 生活相談員兼介護員 小嶋

専門の4年制大学、日本福祉大学に生まれ変わったのは 学」として名古屋市に誕生。その後、 日本初の社会福祉

日本福祉大学は昭和28年4月、

「中部社会事業短期

成也

昭和32年4月のことである。 創立者は、鈴木修学という日蓮宗のお坊さんであり、

社会福祉法人昭徳会の創立者、 者であった。 かつ日蓮宗法音寺の創建

修学先生は明治35年1月5日、鈴木家の長男として、

現在の愛知県江南市寄木町に生まれた。

そんな時、叔父より不思議な婦人の話を聞かされる。会 て菓子パンの製造販売に取り組み、大きな成功を収めた。 を主席で卒業。家業の菓子問屋を継ぎ経営するが、やが 修学先生は幼いころから学業に秀で、尋常高等小学校 成功を手にした先生は人生の意味を考えるようになる。

金が集まるようになった。

者・杉山辰子先生であった。 こそ生涯「師」と仰ぐことになる、仏教感化救済会創立 って話してみると、自分の役割を伝えられる。その婦人

教感化救済会に入信された。 修学先生は26歳の頃、繁盛していた商売をたたみ、仏

る。 に寄付金を相談。その後、ほかの日蓮宗寺院からも寄付 岡にあるハンセン病療養所の運営を杉山先生より託され 昭和3年6月、杉山先生の養女みつさんと結婚し、 療養所の運営資金に行き詰まり、 日蓮宗本岳寺住職

日蓮宗僧侶に、経営を引き継ぐことになる。 昭和29年、日本で初めてハンセン病の病院を設立した

孤児、 「社会福祉事業」の拡充、 以降も、罪を犯した少年、虐待を受けた子ども、戦災 知的障害児らの介護・養護、教育にも取り組み、 拡大に一生を捧げたのであっ

> 特別養護老人ホーム 高浜安立荘

●愛知県高浜市芳川町1-2-73

入所定員120名

正職員48名、パート職員等42名

●介護員=入所者の食事介助、排泄介助、 験が可能となります。 間の実務経験と実務者研修の修了で国家資格である介護福祉士の受 しいが、介護員として特に資格は必要としない。 ・整容介助を主に担当。国家資格である介護福祉士の取得者が望ま 入浴介助、移動介助、 介護員として3年

士の資格または社会福祉主事の任用資格が必要です。 ※本稿は平成29年7月にいただきました。

(掲載順不同

)調理員=入所者の給食の調理を担当

生活相談員=利用者に対して相談援助業務に従事します。社会福祉

日本福祉大学を創った鈴木修学上人の物語

『日本の福祉を築いたお坊さん』 星野貞一郎著・中央法規出版・新書版・160頁・800円(羆烈)本書の著者印税のすべては「あしなが育英会」に寄付されています。









ました。

喜ばれ、

!」「本当にここに居ていいの?」と驚き

また感激のあまり涙ぐむ方もおられ

所式が お 者さんは第一声「すごい!」「きれい!」 ました。念願だった居室が個室となり、 が始まり、 ができました。本当にありがとうございまし 室を個室化することで、ご入所の皆さんの住 た」と、述べられました。 くの皆さま方のご協力によって完成すること 環境を整備することが求められましたが、 老朽化が進み、 寺山首)はごあいさつで、 迎 竣工開所式翌日から入所者さんの引っ え 月 29 執り行われました。 新しい施設での生活がスター 養護老人ホ 高浜 加えて『6畳二人部屋』 市長をは ーム高浜安立 鈴木理事長 「本施設 来賓 以は建物 法音 の居 越 入所 L

養護老人ホーム高浜安立の使命は「日々安



を守るためにも、 さえできない「6畳に二人」という生活環境 年4月、 穏な生活」の提供です。前 でした。私達は、 朽化は著しく、 今年で築32年が経過します。建物の 高浜 市によって現在地 居室は 入所者さんの「安穏な生活 個室は絶対的な要素と考え、 カーテンで仕切ること の施設 移転 は、 · 新 昭和 め、 また、 団 からは、 夫を凝らし、 広い扉等、 化を避けるとともに、 新し

の合同検討委員会を設置して検討を重ね、 の要望書を提出しました。その後、 高浜市と 建築 議

平成23年10月26日、高浜市長に改築につい

て

ション」のバランスに配慮した新館 年7月20日、 会の議決を待って、平成28年8月1日、 がスタートしました。 ij |びます。各階を独立したケア単位とし 職員の 食事 しました。1階から3階に居住空間 知恵を結集して計画を練 ・団らんの場を中心に 「プライバシーとコミュニケ 50の個室が ij (住居棟) 平成 が 1 29

ムです。

養護老人ホーム高浜安立

施設長

石橋

特色の一つです。 良いと思える住環境を追求することができま す。施設の2階に温泉浴場があるのも大きな の結びつきを深めることで、それぞれが心地 ように工夫したのも特色の一つです。支援室 個々の生活様式を見極 全体に解放感と一体感を与えるよう工 その階全体を見渡すことができるた 視覚的にもふれあ い試 みが盛り込まれ め、 入所者さんと いが生まれる ま こした。

孤独を和らげる窓や

を迎えたい」と思ってもらえる養護老人ホ に来ることができて良かった」 笑い声があふれ「ここ 一ここで最期

私達がめざすのは、

暮らしにそっと寄り添うお店「くらそっと」

〜社会の幸せを支える会社 (株)エヌ・エフ・ユー

電動ベッド



と」と名づけました。日本福祉 ているお店です。 常に役立つ情報を発信し、 えですが、単なるカフェではな しています。(ちなみに会社の名 会社エヌ・エフ・ユー」が経営 大学が100%出資した「株式 お店でありたいと、「くらそっ の交流拠点となることを目ざし 総合相談に応じるとともに、日 あります。介護や福祉に関する く、福祉用具ショールームでも の近くに『Kurasott(くらそっ 暮らしに〝そっと〞寄り添う H 見してカフェのような店構 』というお店があります。 本福祉大学東海キャンパス 地域

用具や、 ビスの手続き、住宅改修など、 じた商品の選定、 身体の状況や、 立支援や介護負担軽減の視点にた 用具専門相談員が常駐しており、 含めて、 まな商品を展示しています。福祉 介護用品のほか、 や電動車椅子・カートなどの福祉 ショールームでは、 生活支援のためのさまざ 食事や排泄などに関わる 目的・予算等に応 介護保険のサー 靴や洋服なども

楽しんでいただけるようにしています。 机・椅子を置き、キッズスペースも設けるなど、ご高齢 た食具も試用しながら、食事やデザートや飲み物などを 絵本を自由に読みながら、また、さまざまな機能を持っ サルな空間となっています。ふくしや健康に関する書籍、 の方から子ども連れの方までゆったり過ごせるユニバー カフェには、 座位姿勢が保持しやすく座り心地の良

って、幅広く相談に応じています。

写真提供

(株)エヌ・エフ・ユー

大学の英語名称 NIHON

ようになったと感じています。 くらそっと」 1 用品 プンして1 を使 がめ 0 てい

うに心 ミナー マ向 け てもらえる空間 パ セミナー もスの 月 食 0) の学 掛け 0 など、 P 介護 や子ども達 セミナー いように 健 生達 ます。 康に てい 用品を身近に 子ども にセミナーも向ける 多 います。 関する女性 用の デゼミ 海 パ z なるよ パ n そし 丰 け・ て 0) い時ャを けセマ

ij

元

た

福

せ

。学園と理念を共有する「社への人材派遣などを担い、学園の清掃や施設管理業務、情株式会社エヌ・エフ・ユーは 式会社だからこそできる業務 ただくことによって、 世 いることがご理 「社会のしあた 学情は、 代が気軽に 成 6 めわせを支える会もに歩んできまし に歩いる 設立 ん務 11 ようや 福祉用 ただけ 取 また学 ŋ 以 組 具

> 今後も日本福祉のいろいろな場所 や水を販 日動領域を立のような方 にまり 障害者 値 0 0) なを広げ、 あ 丰 るの整備の整備が る業務日 店舗か 雇 ヤ 角に ラク 7 0 13 ら雇 も積 る 展開 グル に努めいてい 夕 社 ĺ ていただけるよう、 0) 会のに用ま もそ 1 をめざしていきます。 極 であ を 的 は プの一員とし ています。 **の** 一 しあ る じ 取り 9 わ幅 プ 広く 組んで、 です。 クに せを支える会社 オ 1] 福 Þ ジ 継続 お んナル 祉 関 ŋ, 連 くら 的 の商い 事 で # 安

定的

エヌ・ エフ・ ユー専務取締役 松橋)

Kurasott 暮らしに"そっと"寄り添う。

Kurasott (くらそっと) ユウナル東海店

T477-0031

愛知県東海市大田町下浜田137 TEL: 0562 (38) 6250

※楽天市場にも出店しています。



【楽天市場】

http://www.rakuten.co.jp/nfu-goods/

株式会社 エヌ・エフ・ユー

₹475-0902

愛知県半田市宮路町533 イチノビル2F

TEL: 0569 (21) 0560 http://www.nfu.co.jp

幸せの種まき=一人が一人を

人間は誰も、一人ひとりが かけがえのない 尊い命をもっているのです

をする人がいません。 すが、もし本当にいなくなったら、誰も代わり 〝私なんかいてもいなくても〟 という人がいま

法音寺



集後記

とで、大切なことに気づかされた山元先生の想いに にこんなにも心が震えるのは、子ども達と接するこ 綴られており、涙なくしては読めませんでした。 山元加津子先生が出会った子ども達のエピソードが 紹介された『1/4の奇跡』には、 私達の心が強く共鳴するからだと思います。 さまざまな病気や障がいを持つ子ども達のドラマ

が一方的に教え、子ども達は学び続けるだけ〟とい長いか短いか程度の違いでしかありません。〝教員長いか短いか程度の違いでしかありません。〝教員「子ども達とは年齢が違いますが、それは髪の毛が生は次のように言われます。 役目を担いながら、それぞれの人生を歩いているこの命も尊く意味があり、一人ひとりがその人なりのことはできません。心の垣根を取り払うことで、誰 うことはないのです」 人と人の間に垣根を作ると、大切なことに気づく

元先生)
元先生)
一元年のではないか、と思うのです」(山になったりするのではないか、優しい気持ちでいっぱいったり、仲良くなったり、優しい気持ちでいっぱいったり、仲良くなったり、 な時、ふいに涙が出たり、うれしくてたまらなくな私達に魔法をかけてくれているのではないか。そん周りにたくさんの天使がいて、ときどき、光の棒で「どこにいるのかはわからないけれど、子ども達のとに気づくのかもしれません。

のだと思いました。そして、30年前に「自閉症」のた御開山上人も、おそらくこの境地に立たれていたその昔、八事少年寮で知的障がい児とふれあわれ 人々の養護に立ち上がられた日達上人もきっと…。

でまわり#57 曾祖母からの伝言

竹中 淳





























































































おしまい

法音寺関連書籍のごあんない

青山書院刊

東京都杉並区西荻北5-4-1

妙法蓮華経略義 鈴木修学著

A5版上製・863頁・定価6,000円(税込)

無量義経略義 鈴木修学著

四六版上製・165頁・定価2,000円(税込)

仏説観普賢菩薩行法経略義 ^{鈴木修学著}

四六版上製・165頁・定価2.000円(税込)

撰法華経略義 鈴木修学著

A6版皮製・101頁・定価700円(税込)

仏教聖語の解説 鈴木修学著

B6版・230頁・定価1,800円(税込)

道徳と宗教 鈴木修学著

B6版・209頁・定価1,000円(税込)

教育まんが

 B5判
 平均64頁
 定価各600円(税込)

 八正道の話
 因縁の話
 菩薩行の話

 功徳の話
 お彼岸のはなし
 十界の話

 十王の話
 定価1,000円(税込)

― その他多数。お問い合わせください。

山喜房佛書林刊 東京都文京区本郷5-28-5

鈴木修学先生の南無妙法蓮華経

浅井圓道 著

四六版上製・202頁・定価1,600円(税別)

大乗山法音寺三徳開教百年史

(1) 安立大法尼の時代

A5版・490頁・定価4,000円(税別)

(2) 宗玄大徳の時代

A5版・516頁・定価4.000円(税別)

(3) 御開山上人の時代

A5版・628頁・定価6,000円(税別)

(4) 第二世日達上人の時代

A5版・714頁・定価7,000円(税別)

(別巻) 仏教感化救済会の信仰

A5版・272頁・定価3,000円(税別)

中央法規出版刊 東京都台東区台東3-29-1

福祉を築く 一鈴木修学の信仰と福祉—

西山茂・秦安雄・宇治谷義雄 共著 A5版・224頁・定価3,200円(税別)

日本の福祉を築いたお坊さん

星野貞一郎 著

新書版・160頁・定価800円(税別) ※本書の著者印税のすべては、著者のご意志により 「あしなが育英会」に寄付されることになっております。

まんが・法音寺物語

法音寺広報委員会 企画

上=安立大法尼の時代

中=宗玄大徳の時代

下=御開山上人の時代

B5版・96頁総カラー・定価各巻1,000円(税別)

仏教タイムス社刊 東京都新宿区市谷田町2-7

大乗山法音寺の信仰と福祉

西山茂・小野文珖・清水海隆 共著

A5版・205頁・定価3,200円(税別)

凡夫を菩薩に転ずる僧伽

仏教タイムス編集部

A5版・132頁・定価800円(税込)

大乗山法音寺の源流と近現代仏教福祉

浜島典彦・清水海隆 共著

A5版・60頁・頒価500円(税込)

お問い合わせは法音寺寺務局、又は各支院・ 布教所にどうぞ…



自說誓言

一人を導く功徳は広大です 是 非 一 人 は 導きましょう

写真・法音寺大本堂

《山首上人の大荒行御成満奉告法要の砌》

日蓮宗大乗山法音寺

〒466-0832 名古屋市昭和区駒方町3-3 TEL.052-831-7135 http://www.houonji.com FAX.052-831-9801

講話日

毎月**7日・17日・27日** 午後1時30分

◎ 法音寺の社会福祉・教育事業 ◎

徳を昭(あき)らかにし、徳を以って世間を照らす

社会福祉法人 昭 徳 会

■障がい福祉サービス事業 ■児童養護施設 方 駒 寮 産 所 高 浜 名 屋 育 院 養 ■軽費老人ホーム(特定施設入居者生活介護事業) 若 松 名 古 屋 睿 ケアハウス高浜 ■軽費老人ホーム ■障がい児入所施設 ケアハウス大阪 立 小 原 園 養護老人ホーム ■障がい者支援施設 養護老人ホーム高浜安立 小 原 寮 ■自立援助ホーム 泰 Ш 睿 寮 慈 泉 ■特別養護老人ホーム ■保 育 所 荘 安 立 駒 方 保 育 溒 高 浜 安 荘 立 光 徳 保 育 袁 立 小 安 天 Ŧ 保 溒 原 奆

法人本部 〒466-0832 愛知県名古屋市昭和区駒方町4-10 TEL(052)831-5171 http://www.syoutokukai.or.jp

我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す

学校法人 日本福祉大学

- ■日本福祉大学大学院
- ■日 本 福 祉 大 学
- ■日本福祉大学中央福祉専門学校
- ■日本福祉大学付属高等学校

法人本部 〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6 TEL(0569)87-2211 http://www.n-fukushi.ac.jp

法音・平成29年9月号・No.575・平成29年9月1日発行 発行所・日蓮宗法音寺/制作・法音寺広報委員会 非売品/印刷・(株)一誠社